

お客様各位

2024年10月17日
新和実業株式会社

新和実業株式会社から2015年5月以前販売した神栄テクノロジー株式会社製 DewStarシリーズ鏡面冷却式露点計の一部の修理対応の終了についてのお知らせ

お客様には平素より格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社から販売致しました神栄テクノロジー株式会社製の鏡面冷却式露点計（台車式露点計測システムとして販売したものを含む）につきまして以下の条件に該当する場合、修理ができなくなりましたのでお知らせ致します。該当しない場合は当面、修理は可能です。

実際の修理の可否については、鏡面冷却式露点計本体を神栄テクノロジー株式会社神戸R&Dセンターにて個別に動作確認しなければ判断ができませんので予めご了承下さい。露点計本体の点検、校正を実施する際に確認することができます。

1. 該当機種

神栄テクノロジー株式会社製 DewStarシリーズ鏡面冷却式露点計で2015年5月以前に製造した以下の本体。

S-1シリーズ（S-1S-4、S-1S-6）

S-2シリーズ（低露点仕様：S-2S-4、S-2S-6）

（ガラス棒状保護レンズ付き特殊仕様のS-1S-6GおよびS-2S-6Gは2015年10月以降の製造になるため、対象外です）

2. 該当する鏡面冷却式露点計本体のシリアル番号（S-1・S-2共）

シリアル番号は6桁で構成されており、4桁目がアルファベットです。

5～6桁目は製造年を示しています。これが、04～15の本体が対象となりますが、

5～6桁目が15である場合に限り、4桁目のアルファベットがA、B、C、D、Eの本体の電源基板の劣化が確認された場合、修理不可の対象となります。

ただし、本体の電源基板の劣化が認められない場合は、ペルチェ素子+白金測温体の交換、フォトランジスタ+LEDの交換などの修理対応、校正は継続して可能です。

3. 台車式露点計測システムとして納入した場合の台車について

台車式露点計測システムとして納入した台車につきましては、その修理や整備対応などの可否を弊社にて個別に判断します。

台車の本体や使用部品、電源ケーブルなどの老朽化による劣化、現場での使用状況による劣化などを考慮して、お客様に台車そのものの新品への更新をご提案します。

4. 今回の対応に至った理由

2015年6月以降の製造分から、鏡面冷却式露点計本体の電源回路の変更が行われました。現在、2015年5月以前の製造分に対応する電源基板が入手できません。これに対応するには、本体ケースの交換など大がかりな部品交換が必要となります。また、電源以外の基板交換も必要になるため、鏡面冷却式露点計本体の新品への交換に近い費用が発生します。

以上の理由により、2024年10月時点で製造後9年以上のDewStarシリーズ鏡面冷却式露点計について、電源回路に劣化が認められる場合に限り、修理対応を終了します。

以上。

お問い合わせ先：新和実業株式会社 技術部または御購入の商社様まで